

目で見ることばの歴史と拡がり

History and Spread of Pictograms

太田 幸夫

Yukio Ota



ピクトグラムの種類

- 注意・警告・禁止　ネガティブな行動に対して役立つもの
- 安全・衛生　防災・健康管理に資するもの
- 指示・操作　ポジティブな行動に対して役立つもの
- 識別・分類　区別して認知させるもの
- 象徴　精神活動とか協調に資するもの
- 署名・証明・保証・認証　社会的信用に役立つもの
- 教育・啓蒙・思考・研究　知的生産活動に役立つもの
- 伝達・記録・表示　コミュニケーション素子としてのもの
- 案内・誘導（「解説」および一部「規制」を含む）

施設や催事にかかわりやすくするもの

紀元前 4 万年

紀元

1900 年

ピ

クトグラムとその周辺の歴史および役割をまとめてみた。ピクトグラムの歩みと拡がりが、人類のコミュニケーションの歴史と軸をおなじくする、ということが、読みとってもらえるだろうか。視覚コミュニケーションの発達を、工学的技術と視覚デザインの相関としてとらえた場合、ピクトグラムの役割は、今や汎地球的に高まり拡がっている。情報化社会の将来を左右し、個人の認識の世界にも、深くかかわりを持とうとしている。おそらく後世の人たちは、こうしたピクトグラムのすう勢を、L. ホグベンが半世紀前に指摘したようにコミュニケーション史のエポックとみなすだろう。ただ、それが彼のいう " 黄金時代 " の始まりといえるかどうかは、ピクトグラムの可能性の開発いかんにかかっている。

（『ピクトグラム [絵文字] デザイン』 太田幸夫著より抜粋 ）

注：

1. ピクトグラム以外にも、関連する文字、グラフィック・シンボル、地図、解剖図など図解類の一部および関連図書資料など加えた。　2. 掲載事例は、中味のボリュームや重要性の多少を問わない。掲載図版も重要性を表わすためのものではない。



ヘンリー・ドレイフュス

『シンボルの原典』に敬意を表して